

始



日本移民協會調查部編纂

海外叢書  
伯刺西爾

發行所  
東京 東京  
東洋  
目黒書  
店社

327-956



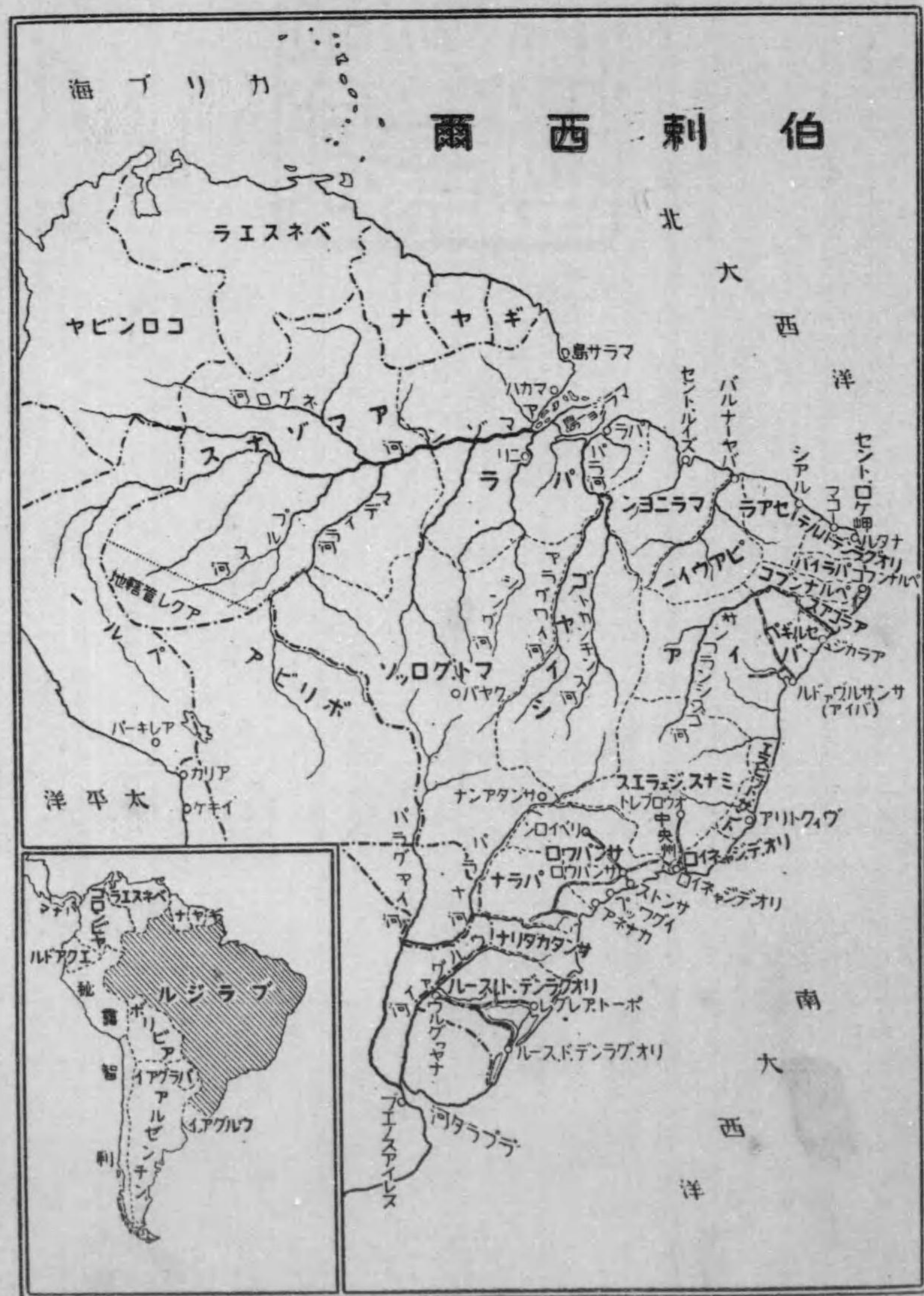
海外叢書  
伯刺西爾

日本移民協會調查部編纂

發行所  
東京東京  
東洋  
目黒書  
店社

大正  
6. 4. 21  
内交





海外叢書 伯刺西爾目次

目次

(一) 日伯關係……………一

(二) 市長の日本移民評……………六

(三) 概観……………七

位置 廣袤 境界 宗教 氣候 人口

面積 住民 移民

(四) 略史……………一四

(五) 經濟的地位……………一六

(六) 地勢……………一九

(七) 生産地帯……………二三

護謨地帯 砂糖棉花煙草カカオ地帯 珈琲地帯

牧畜小農場地帯

海外叢書 伯刺西爾

(八) 生産物

二八

護謨 棉花 砂糖 煙草 カカオ 珈琲  
 エルバ、マテ茶 米 モナジツト砂

(九) 移民奨勵

五二

(一〇) 我輸出品

五三

(一一) サンパウロ州

五六

移民略史 移民の國籍別 移民たる條件 移民の  
 待遇 移民契約 農業勞働保護局 移民送還  
 伯國貨幣

海外叢書 伯刺西爾

日本移民協會調查部編纂

(一) 日伯關係

我國と伯刺西爾との關係は、日清戰役以前、即ち明治二十五六年頃からの計畫  
 で、日清戰後、海外移民熱の勃興するに連れ、明治二十八年十一月五日、日伯兩  
 國の修好通商航海條約が締結せられ、三十年二月十二日に批准交換と爲り、翌  
 三十二年に東洋移民會社の前身たる吉佐移民會社に依りて伯刺西爾移民を  
 企てられた。當時サンパウロに移民を送る契約が成立し、募集も済み、日本郵  
 船會社で、六千噸の土佐丸を買入れ、移民輸送の計畫が着々進行した。處が伯  
 刺西爾に非常な恐慌が起り、珈琲は暴落する、剩へ契約にも多少不備の點が有  
 つたので、此企は實現せず、了つた。



其後徐ろに機會を俟つて居つた。日露戦後、國債の激増と、貿易の逆潮とに依り、財政困難に陥つたので、之を救済する爲に、移民事業を盛ならしめんとした。而して國民の北米合衆國に渡航するもの、漸次増加したが、カリフォルニア州で、排日の氣勢が漸く昂まり、北米に移住することが困難に爲つた。當局者は、滿韓集中論を唱へたが、これは政略上の揚言に過ぎぬ。我國民は、經濟的關係に於て、滿韓方面に向ふに適せぬから、南洋南米に向ふのが、自然の勢である。

北米でも排日濠洲でも排日我國民の發展に有利な方面で、續々排日が行はるる際、伯刺西爾に駐劄して居た我國の公使、杉村濠洲氏が、小村外務大臣等と協議の上、我移民を伯刺西爾に入れて、彼我の利益を計らんとし、當時伯刺西爾移民調査研究の爲に、渡航して居た水野龍氏に對し、充分の助力を與へた。其結果、明治四十年に、水野氏が皇國殖民合資會社を創立し、サンパウロ州政府と、三千人の家族移民輸送契約を締結して、翌年四月二十七日に、笠戸丸で七百二人の移民を渡航させた。が、四十二年には、移民輸送を休み、四十三年に、竹村移民商

日 伯 關 係

日 伯 關 係

會が、此契約を繼承し、明治四十四年に、東洋移民合資會社は、之と殆ど同一の契約を締結した。此等契約の内容は、

- (一)サン、パウロ州政府から、一ヶ年以前に、解約の通知が無ければ、年々三千人(兩者千五百人宛)の家族移民を、サン、パウロ州の珈琲耕地に送る事。
- (二)州政府は、一人に付旅費の半額八磅を補助し、尙移民獎勵費として一磅を會社に附與する事。
- (三)移民は農民にして、三人以上の家族なるを要する事。

等で有つた。が、此契約に基き、竹村移民商會、東洋移民合資會社から、契約移民呼寄移民職工等を渡航させた。

明治四十三年、東京、シンジケートで、財團が組織され、其代表者たる青柳郁太郎氏が渡航して、サン、パウロ州政府に交渉し、州所有の未墾地を無償にて讓受くる事等の特權を得たが、此シンジケートの特權を買収して、伯刺西爾拓殖株式會社が成立した。此會社は日本人のみで殖民地を作る計畫なのである。

大正二年には、竹村と東洋とで、春秋二回に六千人を渡航させたが、大正三年に又三千人遣つて、總計四千家族、一萬六千人に達したが、其内亞爾然丁に轉航したものが一千人計りあるから、伯刺西爾在留の我移民は、一萬五千人と見て、大差が無いで有らう。

同年サン、パウロ州政府から、年々三千人渡航の移民契約を解除するとの報に接して、大正四年から補助を受くる移民を送り得ぬことに爲つた。此契約解除の原因に就ては、種々の説があるが、生産過剰に基く咖啡の暴落其他の事情に依り、州政府が財政困難に陥つたの杯に基いたらしい。が大正五年に至り、我伯刺西爾移民組合、東洋移民合資會社、南米殖民株式會社、森岡移民合名會社から成立つた)と、サン、パウロ州所在アンツィネストス會社との間に、同會社がサン、パウロ州政府より得たる特許に基く農家族移民供給の取極めが出来て、今後四年間年々四千人以上五千人を超えない程度で、我移民を容れることと爲り、大正六年四月、其第一回の契約移民が送られることに爲つたのである。ブラジル在留の我移民は約一萬五千人で、大正四年中の出生數は、

日 伯 關 係

六五六	男子	三五七	女子	二九九
前年に比し、百九名の増加、				
死亡數は				
三二五	男子	一七〇	女子	一五五
前年に比し、二十九人の増加、				
差引増加三三一人である。				

而して現在地主に爲つて獨立して居る者が約四百家族、千五百人位で、本年の五月頃迄には更に五百人位の獨立者が出来るで有らう。斯様に獨立する者は移民と爲つて渡航して、三年位経過したものの中で一割位はあるのである。兎に角サン、パウロ州には、一萬五千人位の同胞が居るので、醫者もあれば産婆もあり、謄寫版の新聞紙が二つもあり、種々の會も出来て、小さな社會が出来上り掛けて居るのである。

日 伯 關 係



(二) 市長の日本移民評

畑伯刺西爾駐劄公使は、昨年、リベイロン市を視察し、市長の訪問に接して、日本移民に關する意見を問ふた。市長の答は左の通で有つた。

日本移民が、咖啡園の労働者として最も勤勉で、貯蓄心に富むことは誰しも知ること、満足に至る。日本移民の渡來した當初には、餘り儉約過ぎた爲、營養宜しからず、結核患者も少くなかつたが、近來大に改善せられたのは喜ぶべきことである。又先年迄は、日本移民は當市郵便局を介して、本國へ送金する額が却々多くて、他國移民の及ぶ所で無かつたが、現今は様子が變つて、貯蓄した金で土地を買入れ、獨立の小耕主と爲らうとする者が多くなり、已に州の西北部に其實行を試みたものがある。斯様なことは、人口の稀薄な當國では、地方發展策上慶すべきことで、私の歡迎する所であり、但耕主が、日本移民を不利なりとする點は、居据り方が頗る不安定で、容易に

市 長 の 日 本 移 民 評

概

他に轉することである。殊に近來移民の向上心が昂まつて、獨立の小耕主と爲らうとする傾向が生じて來たから、三年以上の契約を結ぶことが困難である。加之、日本移民は押しが強く、一度轉耕の意を決すると、是非を問はず、契約を願みず、遮二無三自由行動に出るのは遺憾である。又日伯人間の婚姻が憂ふべき結果を生じはせぬかと心配したことも有つたが、實際日本移民の伯刺西爾人と結婚する者は稀で、何れも同種結婚であるから、此點に關しては懸念は除かれました。先づ是等の缺點を除けば、他に之と云ふ缺點も無く、現に日本移民は其勤勉と惻愾とで、耕主間の賞讃を博し、他國移民と調和して尊敬を受けつゝあるのである。

(三) 概 觀

觀

位 置

伯刺西爾は、南亞米利加の最大共和國で、北緯五度九分より南緯三十四度に互

り西經三十四度四十四分より六十五度に互る。

廣表

其面積は三百二十一萬八千九百九十一方哩で、我國の二十三萬五千方哩に比すれば、十三倍に當り、世界中、支那、北米、合衆國に亞ぐ大國で、南亞米利加の一半を占めて居る。伯刺西爾は歐羅巴より三十萬五千四百八十三哩小さい丈で、洵に大きな國である。

境界

伯刺西爾は、西部一帯大西洋に面し、南はウルグアイ、バラグアイ、並に亞爾然丁の一部に接し、東は昨年我國と條約を締結した、ボリグキヤ並に秘露と界し、北はコロンビヤ、ヴェネズエラ、及ギヤナ諸州と隣合つて居る。即ち南亞米利加十二箇國中、離れて居るのは智利、エクワドル、パナマの三箇國のみ。

宗教

宗教は、元羅馬加持力教を國教としたが、今日では、信教の自由を認め、如何なる宗教にも干渉せず、國家と宗教との連結は、斷然之を廢止した。併し國民の大

多數は加持力教徒で、異教徒は纔に十萬人に過ぎぬ。

氣候

氣候は、四季殆ど變化が無いが、降雨期と乾燥期がある。中部は氣候が溫和で、流行病が無く、夏の平均温度は攝氏の約廿八度内外、山地や南海岸は、平均廿三度。雨季は十二月から五月である。雪や氷は、高原地方でも殆ど見ることが無い。

人口

伯刺西爾の人口は、一九一五年に二四、三〇〇、〇〇〇人を算した。即ち一方哩に付、七人強である。

面積

今伯刺西爾二十一州の面積を示せば、左の通り。

州名	面積 (方哩)
アラゴアス	二二、五八三
アマゾナス	七三二、四三九

概	観
パイヤ	一六四六四三
セアラ	四〇、二四七
エスピリト、サント	一七、三一二
ゴヤイシ	二八八、五三六
マラニヨン	一七七、五六一
マト、グロスノ	五三二、六八三
ミナス、ジエライス	二二一、九五一
バラ	四四三、九〇三
バライバ	二八、八五四
バラナ	八五、四五一
ベルナンブコ	四九、五七三
ピアウイー	一一六、五二三
リオ、デ、ジャネイロ	二六、六三四
リオ、グランデ、ド、ノルテ	二二、一九五

概	観
リオ、グランデ、ド、スール	九一、三三三
サンタカタリナ	二八、六三二
サン、パウロ	一一二、三〇七
セルギベ	一五、〇九三
中央州	五三八
總計	三、二一八、九九一

住民

伯刺西爾の住民は、左の通で、國語として葡萄牙語を用ふる。

印甸人	白人	黑人	雜種間の雜種	白黒雜種
-----	----	----	--------	------

白印雜種	印黒雜種
------	------

今日伯刺西爾に最も勢力ある人種は、パウリストタで、サン、パウロ州に住んで居る、印甸人と葡萄牙人との雜種から成立ち、勇敢で才能あり、伯刺西爾國民の中堅として目せらる。

高原地方の南部には、白人と白人印甸人の雜種が多く、北部諸州でも、マラニヨ

ン、ピアウイー、セアラ三州は、リオ、グランデ、ドルテ、バライバ、ベルナンブコ、アラゴアス、セルキベ、バイヤの五州に比すれば、黒人との雑種少く、純粹の葡萄牙人の後裔と、土人との雑種がある。セアラには純粹の印甸人が多く、リオグランデ、ドルテ以下の五州は、往時甘蔗栽培の盛んであつたが爲に、多數の黒人が輸入せられたので、今日でも純粹の黒人が、數十萬人居る。白人と混血兒は甚だ少い。

移民

葡萄牙以外の白人は、伊太利人が最も多い。一八二〇年から、一九一〇年迄、伯刺西爾に移住した白人の數は、二、八三一、一八六人で、其内譯は、

- 伊太利人 一、二五四、八七一
- 葡萄牙人 七三三、六四六
- 西班牙人 三四〇、〇七〇
- 獨逸人 一〇五、三二一
- 埃匈國人 六八、八五三

概

觀

露西亞人

六八、四九九

其他諸外國人二五九、九二五が重なるものである。伊葡西人は、一時的出働が多く、獨逸露三國人は定着者が多い。

其後一九〇七年に移民局を設置したる以來の入國移民は、六五二、一〇一人で、其内譯は

- 一九〇七年 六七、七八七
- 一九〇八年 九四、六九五
- 一九〇九年 八五、四一〇
- 一九一〇年 八八、五六四
- 一九一一年 一三五、九六七
- 一九一二年 一八〇、一八二

サン、パウロ州には、伊太利人が最も多く、百萬人に上り、南部のバラナ。サンタ、カタリナ。リオ、グランデ、ドルテ、スール三州は、獨逸人の勢力範圍だが、伊太利人波蘭人、露西亞人杯も多い。

(四) 略史

十五世紀に、葡萄牙人カブラールが、印度に通航せんとして、アフリカの西海岸を航行し、針路を誤り、潮流に漂はされて、見も知らぬ新世界に着いた。それが即ち伯刺西爾である。

伯刺西爾は、葡萄牙人に発見されたから、葡萄牙の殖民地に爲つた。

一八〇七年に、葡萄牙の攝政王ドム、ジョンは、國都リスボンを、ナポレオン軍の爲に侵掠された。ナポレオンが、英國を封鎖したのに、葡萄牙は白國の港を、英國船に使はせたから、其怒に觸れたのである。

攝政王は、ナポレオンの軍が、愈リスボンに攻入るとの報に接し、其侵入に先つこと二日、即ち九月廿九日に、十六艘の英國巡洋艦に護衛せられて、リスボンを出發し、海路遙に伯刺西爾に着いて、中央政府をリオ、デ、ジャネイロに移し、翌年伯刺西爾の諸港を、海外列國に開放し、一八一三年に、葡萄牙の殖民地で有つた

史 略

伯刺西爾は、王國と爲つた。

一八一四年、ナポレオンの失敗して、エルバに流さるるに及び、歐羅巴の景氣は一般に恢復し、葡萄牙も亦復活したので、攝政王は一八二一年に歸國して、葡萄牙王ドム、ジョン六世と爲り、其子ドム、ベトロを伯刺西爾王に封じた。

ドム、ベトロは、一八二二年に、葡萄牙に對して、叛旗を翻し、王國を改めて帝國と爲し、自ら伯刺西爾皇帝ベトロ一世と號したが、一八三一年に、軍隊の後援ある政治家に強制せられ、位を一子ドム、ベトロ二世に讓るの餘儀無きに至つた。

新帝は、纔に七歳の幼兒であつた。

一八六〇年、北米合衆國に於て、南北戦争の結果、奴隸廢止を斷行した。伯刺西爾も、奴隸の力で、農業を經理し來つたが、奴隸廢止の潮流を喰止めることが出來ず、一八八九年、終に奴隸を解放した。

一八八九年に、革命起り、其十一月十五日に、共和國と爲り、皇帝は、革命黨及フオンセカの軍隊の爲に逐はれて、リスボンに蒙塵し、フオンセカが第一次の大統領と爲つた。

史 略

ドム、ペトロ二世は、一八二五年誕生、一八九一年死去。伯刺西爾は、共和政體と爲つてから、纔に二十九年である。

(五) 經濟的地位

伯刺西爾の經濟的地位を知らうと思へば、先づ統計表を閱さなければならぬ。先づ最近の世界各國輸出高を見るに、

國名	年度	輸出高
北米合衆國	一九一五	四八七、五四二
亞爾然丁	同	一一〇、七六九
伯刺西爾	同	五二、九七〇
馬	同	四五、六六六
智利	一九一三	二九、七二三
墨西哥	一九一二	一五、四四六

經濟的地位

更に人口一人に對する輸出額を算出する、

ウルグワイ	一九一四	一二、七六五
秘露	同	八、七〇七
古倫比亞	一九一三	八、六六三
ボリヰイ	一九一四	五、三二〇
グエネズエラ	同	四、四六〇
エクワドル	一九一三	三、一三〇
パラグワイ	同	一、〇九九
加奈太	一九一〇	一一、〇〇七
亞爾然丁	一九一三	九、一四〇
智利	一九一〇	二、一〇八
北米合衆國	一九一〇	一、〇八九
墨西哥	一九一〇	一、〇四一
伯刺西爾	一九一〇	一、〇一一

ボリウヤイ 二〇二〇二

即ち伯刺西爾の人口一人に對する輸出額は、ハイチ以外最も窮乏せるパラグアイの二倍に過ぎぬ。ウルグアイは面積狭少に、リオグランデ、ド、スール州に少しく超過する牧畜業に依つて伯刺西爾の四倍半に當る。西爾然丁は此比例より更に上で致馬は九倍に當る。

一八九〇年と一九一四年との輸出増加率を見るに、加奈陀は三百九十六パーセント、北米合衆國は百七十、ブラグワイは百五十、エクワドルは百で、伯刺西爾は纔に五十二に過ぎぬ。

歐洲戦争は南米歐洲の貿易關係に新現象を呈した。

一九一五年伯刺西爾は冷肉凍肉八千五百噸を輸出したが、罐詰肉は二百八十五噸から百二十三噸に減じた。此種類の總輸出は前年度に比し、十三パーセントの増加だが、亞爾然丁では五十九パーセントの増加。

亞爾然丁と伯刺西爾との歳出を見るに、一八九〇年に百で有つたものが、一九一四年に伯國は二百六十八に上り、亞國は五百五の進歩を見た。即ち伯國で

經 濟 的 地 位

は歳出百六十八パーセントを増し、亞國では四百五パーセントを増したのである。

人口一人の歳出負擔額は、伯國十八志〇六、亞國は四磅十六志〇六。

更に人口一人の公債負擔額を見るに、南北亞米利加に於て伯國は第九位に在り、公債總額は多きものより第六位に在る。

亞國人は、一八九〇年に、伯國の一人より二倍五分の四の紙幣を使用し、一九一四年には六倍以上を使用した。

此統計のみで、輕々數伯國の不利を斷することは出來ぬが、而かも亦伯國の此等諸國に對する位置を説明するに足るで有らう。

(六) 地 勢

伯刺西爾の地勢は、大略三つに分つことが出来る。(一)高原(二)ラブラタ流域(三)アマゾン流域である。

地 勢

(一) 高原地方

ブラジルの東北で大西洋に面するセント、ロケ岬から、ラブラタ河の河口、亞爾然丁共和國の首府ブエノス、アイレスの在る處までの長い海岸線に沿ふて、一脈の山脈がある、其山脈は海岸の傾斜が急で、内面の傾斜は緩い。此内面の傾斜地に廣大な高原が出来て居る。其面積は伯刺西爾總面積の半分も有らう。此地方は國中最も經濟的に進歩した地方で、商工業、農業、牧畜、鑛山等が盛である。

(二) ラブラタ流域

前記海岸山脈から流れ出る河は、内地に向つて流れ込み所々で合して、バラグワイ國、ウルグワイ國、ボリグワイ國から流れ込む巴拉ナ河、バラグワイ河、ウルグワイ河を合し一つに爲つて、ラブラタ河と爲り、亞爾然丁に入りて、ブエノス、アイレス附近で、海に注ぐのである。此河は幅も廣く、底も深く、數千噸の汽船が數百里の上流まで溯ることが出来る。

此外にサンフランシスコ河がある、此河はミナス、ジェラエス州から流れ出る。

地

勢

地

勢

序に曰ふが、ミナスとは鑛山と云ふ意味で、ジェラエスとは澤山と云ふ義である。即ちミナス、ジェラエスとは鑛山に富む州と云ふことである。此州から流れ出て、バイヤ州を通り越し、セルギベ州に入り、アラゴアス州境近くで、大西洋に注ぐ。此河は大西洋に注ぐ河の中で、アマゾンに次ぐ大河で、其流域に廣大なる平原がある。

(三) アマゾン流域

アマゾン河は世界一の大河で、伯刺西爾と云へば直ちにアマゾン河を聯想する。此河は全伯刺西爾の殆ど半ばを支配して居て、其含む所の水は、秘露、コロンビア、ヴェネズエラの分水嶺から發する伯刺西爾領内の水のみであるが、本流は秘露國境から出るソリマエス河で、北から來るネグロ河と南から來るマデイラ河を合せ、其外數限りも無い多數の支流を集めて、アマゾン河を形造るのである。

アマゾンの流域は廣大な平野であるが、之を利用することは極めて困難である。アマゾンの奔流は、天馬空を驅けるの勢で、奔放するから、流域では無遠慮



地 勢

に濁水を浴びせかけられアマゾンには完全な岸が無いと云ふ諺の如く、一度雨季に入れば、低き地方は幾百の支流が吐出す水の爲に一面の海と爲り、其中をアマゾンの本流は滔々として奔放するのだから脆い岸は水に吞まれ、鬱蒼たる森林の樹木は根こぎにせられ、蔓に纏まれた樹木は流れ流れて大海に注ぐか、左も無くば途中の岸に着く。而して此流失樹木は航行する船舶に障害を與へて航行者の生命を奪ふことも往々ある。剩へアマゾンの上流には急流激潭や瀧が多く、流域の低地には此處彼處に湖沼を作つて居る。が此河も河口では穩かな流れで、海に異ること無く、纒に濁水の爲に海と區別することが出来ぬのみである。

アマゾンに吐き出された土は、河口に無數の島嶼を作る、最も大きいのがマラシロ島である。是等の島嶼は河水の流れを堰き、船舶の航行を妨害する。故に航行者は、分流の河口なるバラの方面から、彎曲して居る分流を迂回する。アマゾン流域は、森林に富んで居るが、航行の危険なると、炎熱瘴癘の地なるとの爲、其發達を見ることは、將來と雖、餘程困難で有らう。

生 産 地 帯

(七) 生産地帯

伯刺西爾の經濟的關係を知るには、主要生産物を見るのが最も適當である。

(甲) 護謨地帯

アマゾン流域の低地がそれである。

(乙) 砂糖、棉花、カ、オ、烟草地帯

雨量の少いボルマレマの丘陵地を中心とする地方で、リオグランデ、ドノルテ、バライバ、ベルナンブゴ、アラゴアス、バイヤの五州と、以前牧畜を主としたマラニオン、セアラ二州をも含む。

(丙) 珈琲地帯

中央高原で、サンパウロ、ミナス、ジエラエス、リオデジヤネイロ、エスピリトサント等の諸州がそれである。

(丁) 牧畜、小農場地帯

海外叢書 伯刺西爾 二四  
南部三州がそれである。此三州の都市附近には、商工業も亦熾に行は

る。此外マト、グロスソー。ゴヤインの二州は、廣袤我國の三倍強もあるけれど、人口は纔に四十萬足らずで、經濟上餘り他に影響を與へぬ。

(甲) 護 護 地 帯

アマゾン流域の地方、即ちアマゾナス。バラ二州及びボリヴィヤから獲得したアクレ管轄區は、護護地帯である。

此護護樹は天然生で之を採收すれば、莫大の利益がある。伯刺西爾では第二の輸出品として、年々數億圓を海外に輸出するが、其護護の生ずるのが護護樹である。

此地方は炎熱甚だしく、加之氣候が濕潤だから白人勞働者等は到底堪へ切れぬ。若し此炎熱に堪へて勞働することの出来る勞力が、此地方に移入したら著しい發達を遂ぐるで有らう。

此地方の富源を開發したのは、遙か東の方なるセアラ州からの移住民である。

セアラ州は早魁で名高い地方だが、一八七七年から三年間の早魁に苦んだ住民を、アマゾナス州と、リオデジャネイロ州とで補助して移住させたのが元である。

我國人の秘露方面から入込んで、護護採取に従事し、日々五六圓以上の收入を得て居るものが五百人もあるさうだ。

此伯刺西爾、ボリヴィヤ、秘露國境の護護地に行くには、秘露のモエント港から汽車でアレキシーバ市を通過し、アンデス山に登り、冬仕度をして、チラバタから下車し、糧食其他萬端の準備をして馬の背や船で、二十日計りの旅路を行くのである。

(乙) 砂 糖 棉 花 烟 草 カ、オ 地 帯

今から九十五年前、葡萄牙攝政王ドム、ジョンの伯刺西爾に渡來した時代にはサンフランシスコ河の流域のバイヤ州や、ベルナンブローの二州が、重要な地方で有つた。其譯は此兩州を中心として、大規模の甘蔗栽培が行はれたからである。其頃歐羅巴に甜菜糖が無かつたから、伯刺西爾では、曠に砂糖を製造

海外叢書 伯刺西爾 二六  
して歐羅巴に輸出した。其甘蔗栽培は奴隷の勞力に依つたから、阿弗利加から奴隷を吸収したことも亦夥しかつた。

其後西印度の甘蔗栽培が、急激な發達を遂げたので、伯刺西爾の甘蔗は、非常な打撃を受けた。伯刺西爾政府は、利子の保證や、資本の貸附で、甘蔗業者を保護したが、大勢は如何ともすることが出来なかつた。

棉花は甘蔗全盛時代から重要な輸出品で有つたが、一時少しく衰へ、更に盛返して来た。これは紡績織の發達に伴ふ自然の結果で有らう。棉花の主な生産地は、東北地方である。

同じ東北地方でも、バイヤ州だけは、甘蔗の代りに、カ、オ、煙草の栽培が盛になつた。バイヤでは、金や金剛石を産出する。

(丙) 珈琲地帯  
珈琲を産出する地帯は、伯刺西爾の高原地方で、サン、パウロ。ミナス、ジェラエス。リオ、デ、ジャネイロ。エスピリト、サント諸州である。此地帯が、珈琲の生産地に爲つたのは、地質氣候の適するにも依らうが、開拓者

の努力奮闘も亦大に與つて力が有る。開拓者とは誰であるかと云ふに、伯刺西爾の最優民族として認めらるゝパウリスト族の祖先である。パウリストは、葡萄牙人と印甸人の雜種から出来た種族で、此種族が十七八世紀頃、危険を冒して未開の内地に深入した。其目的は貴金屬を探る爲で、遠征隊を組織して、凡ゆる困難と戦つたが、十九世紀の前半迄には、渠等の子孫は家畜の所有者として存在した。當時サン、パウロの重なる富は、家畜で、其家畜は食料にされたり、運搬用に使はれたり、リオ、デ、ジャネイロ市へ輸出されたりした。

其後一八八五年に、珈琲の栽培が、非常な發達を遂げて、移殖民の増加を招き、鐵道の敷設を促した。此地帯に我國の移民一萬六千名の存することは、殊に注意を要する。

(丁) 牧畜小農場地帯

南伯三州即ちバラナ。サンタ、カタリナ。リオ、グランデ、ド、スールの三州である。此地帯は小地主の自作農を基礎として居るが、其住民は主として獨逸種で、往時人口の稀薄なりし爲、伯刺西爾政府が、住民無き土地を開發させる目的

海外叢書 伯刺 爾 二八  
を以て、個人と謂はず、團體と謂はず、補助若くは便宜を與へて、招き寄せたのである。

リオ、グランデ、ド、スール州の南部では、沃野を利用して、牧畜を行ひ、屠殺し、精製し、乾肉にしたり、燻製したりして、他州へ輸出するのである。

### (八) 生産物

#### (イ) 護謨

護謨は護謨の樹の液汁から精製するもので、種類が種々ある。即ち

エベア アマゾン流域の低地即ちアマゾナス並にバラ二州に自生する高さ二十五乃至三十米突、太さ下莖二米突にもなるものがある。幹の上部まで枝葉が無い。これが護謨の最優等。セリング護謨とも云ふ。此外マニソバ種、マンガベイラ種等がある。  
ダブル 沼澤地方に生育するが、エベアと共に生育する事もある。高さ

凡そ廿五米突、幹の直径は平均一米突。此護謨もエベアに劣らぬ。  
カステルロア、エラスチカ アマゾン流域の低地や、コロンピヤ、秘露等の河流の低地に産する。美しく密生する樹で、十二乃至十五米突の高さあり。直径は四分の三米突。これから採る護謨はカウシヨールと謂つて、前二者に劣る。

護謨の樹は、アマゾン流域の森林中に、五六本づつ混つて居ることもあり、又は多數集つて護謨林を爲して居ることもある。マトログロスノール州には、未だ手の着かない莫大の護謨樹がある。

護謨事業は、白人個人の經營か、大商館の委託事業で、百人から三百人位迄の採集者を有つて居る。是等の採集者は、主にセアラ州住民で、雨季の終るのを待ち受け、十艘から二十艘の丸木船に分乗し、隊を組み最良の護謨樹所在地を目標懸けて河を溯り、良好な地域を発見して、雨季の來る迄採收に従事するが、熟練者になると、一日に十五ミルレース約十圓を得る。企業者は其賣上高の二割を取り、採收者は殘餘八割を得るが、採集者は冒險者であるから、支度料、食料の

前借を踏倒すや、種々の不都合をするので、企業者に取りて、危険の伴ふを免

かれぬ。

伯刺西爾の天然護謨の産額は、世界の總産額の半ば以上を占む。併し近年後  
印度、錫蘭、スマトラ、馬來、北ボルネオ、其他の栽培護謨が、非常な發達を遂げたか  
らは、是等の護謨樹が生産を初めれば、伯刺西爾に如何なる影響を與ふべきやは、  
問題である。

阿弗利加の殖民地、殊に公果國には護謨栽培行はる。此公果には天然護謨あ  
り。護謨の需要は、繼續して増加して居る。是は電氣工業、運輸工業の發達に  
基くもので、電氣用器具、電線、風船、其他の被覆、車輛用の車輪、敷物等に使はれる  
數が年々増加する。而して天然護謨は、アマゾン流域に於て殆ど無盡藏で、費  
用を多く要する栽培護謨より有利であると説くものがある。併し伯刺西爾  
でも、栽培護謨をやつて居る。天然護謨は運賃の爲に、非常な高價に爲る。

天然護謨は、マトグロソ州のクヤバからマデイラ河に達する地域で、海拔  
八百三十二米突のピレナと稱する地方に、數百哩に亘つて、百年生以上の大木

生

が、少くとも三億本も有つて、其百分の六も利用されて居らぬと云ふことだが、  
此生産地は、交通不便で、多額の運賃を要し、氣候は炎熱人口は稀薄、採收は困難  
で、比較的多額の經費を要し、護謨の市價が下落した時には、事業不振に陥り、到  
底東洋の栽培護謨に敵し難からうと云ふので、伯刺西爾政府は、大に鑑むる所  
あり、一九一四年に輸出諸税を低減し、生産費の節減を謀つて、苦心慘憺たる有  
様である。

護謨經營會社は五十二で、總資本二百萬磅以上。最近の輸出は、

年	數量	金額
一九一三年	三六、二三一、五五一	一五五、六三〇、九〇六
一九一四年	三三、五三一、四八九	一一三、五九八、三一九
一九一四年上半	一九、七〇一、〇三一	六六、五〇八、五一三
一九一五年上半	一八、四四一、二〇九	六七、三一七、四二〇

(ロ) 棉花

伯刺西爾には、葡萄牙人が發見した當時から既に木棉の灌木が在つた。棉花

物 産 生

栽培を初めたのも、相應に古い時代からで、一八三〇年頃には、バラ。マラニョ  
ン。ピアウイ。セアラ。リオ、グランデ、ド、ノルテ。パライバ。ベルナンブコ  
ー。アラゴアス。エスピリト、サント。サン、パウロ。ミナス、ジエラ、エスの十  
一州に、多少栽培せられ、北部のバライバ。ベルナンブコー。リオ、グランデ、ド、  
ノルテの三州は、生産も輸出も、大部分を占めて居る。  
棉花は温帯に栽培すれば、一年生の草棉になり、熱帯に栽培すれば、宿根の灌木  
と爲る。伯刺西爾でも、北部の熱帯地方では、灌木と爲るけれども、南部の温帯  
地方では、草棉と爲る。  
棉花栽培には、小石混りの地が適する。種を蒔くと六日から八日で芽が出て、  
三ヶ月で收穫せらるゝのもあるけれども、通常は六ヶ月から九ヶ月で、年々三  
回の收穫がある。  
收穫は草棉の方が多し、品質は木棉の方が良い。然るに伯刺西爾の南部諸  
州で、草棉栽培が非常に多いのは、少しの土地に多く栽ゑることが出来るのと、  
速く收穫が出来るのと、纖維が然糸としては劣るけれども、柔かたで光澤が有る

物 産 生

ので種々の使ひ途があるからである。北部で栽培する木棉は纖維が長いか  
ら、外國の紡績用に適し、従つて價格も高い。質と柔かさは埃及には及ばぬが、  
チオルシアのと伯仲して居る。  
伯刺西爾の棉花輸出は、以前より餘程衰へた。其譯は、奴隸が解放されてから、  
サン、パウロ。ミナス、ジエラ、エス諸州で、白人労働者を入國させ、棉花よりも利  
益の多い珈琲の栽培を熾にしたのと、以前は生産額全部が輸出されたのに、内  
地の木棉工業が起つてから、生産額の過半を内地で消費することに爲つた爲  
とである。  
伯刺西爾の棉花生産は、世界で第六位に在るが、氣候も、地質も、面積も、棉花生産  
世界第一の米國に優つて居るから、若し資本と勞力を供給したならば、米國を  
凌ぐことが困難であるまいと云ふことだ。  
伯刺西爾の製織工場は、以前紡績機を備へず、原料棉を輸出し、紡績絲を輸入し  
たものだが、近頃保護政策を取り、二割五分から五割の關稅を課するので、急に  
紡績工場が出来、何處の製織工場でも、紡績工場を有たぬものは無く、一九一五

年に大小工場三百三、生産額二億七千八百餘萬ミルレーヌ、使用人七萬四千九百六人に達した。

サン・パウロ其他で、珈琲の生産が増加したので、調節策を取らなければならぬことに爲り、護謨は亞細亞、阿弗利加で栽培が急激な發達をしたから、伯刺西爾は之に對して相當の準備をせなければならぬが、それは棉花栽培を措て、他に  
あるまいとのことである。

(一)砂糖

伯刺西爾の甘蔗栽培は、十五世紀からのことで、一四三五年に葡萄牙移民が、サン・パウロ。リオ、デ、ジャネイロに植付けたのが嚆矢である。伯國の砂糖は十八世紀の初迄、歐羅巴の砂糖市場を支配したが、西印度の砂糖に壓倒された。伯國政府は利子保證資本前貸等をして奨励したが、成功せず。往時輸出農産物中、第一位を占めた砂糖も、珈琲に蹴落され、護謨に凌がれ、遂にはカカオ、マテ茶、棉花にまで及ばなく爲つた。

今主要生産地は、ベルナンブコー。リオ、デ、ジャネイロ。パライバ。アラゴア

生

産

物

ス。バイヤ。サン、パウロ等諸州で、生産量は年額三十萬噸を標準とし、大部分内地の需要で、殘餘の少量が輸出せらるゝに過ぎぬ。

併し歐洲戰爭の影響で、一九一四年の下半年から、一九一五年の上半期にかけ、著しく増加したのは、生産の豊饒なものと、英國の要求が増加したのに依る。

(二)煙草

伯刺西爾の煙草が、歐羅巴に知られたのは、一五五九年で、當時葡萄牙駐劄の佛國公使ゼアン、ニコットが伯國から渡つた煙草の種をリスボンの渠の花園に蒔き、次年之を佛蘭西に移植した。煙草の活動素をニコチンと呼ぶのは、ニコットから起つたのである。

伯國煙草の栽培は、十八世紀の中頃、バイヤ州附近に行はれたが、忽ち隆盛と爲り、當時伯國第一の輸出貿易品たりし蔗糖に次での重要品で有つた。

バイヤ州で、最も豊作な場合には、五十萬バルレンを收穫することが出来る。

一九〇二年には、六十萬バルレンを得て、レコードを破つたが、平均三十二萬五千バルレンが伯國の産額である。

伯國煙草の消費者は殆ど獨逸人のみである。伯國煙草の輸出貿易は、バイヤ州と獨逸との貿易であると云ふが其通である。一九〇五年に、リオグランデ、ド、スール州で煙草の生産が急に増加して、獨逸に輸出せられ、サンタカタリナ州でも煙草の産額が近年大に増加した。

伯國煙草の生産者は、主として黒人で、煙草の進歩發達を顯著ならしめんことを望むのは無理な注文である。苟も進歩發達を望むならば、優秀なる移民に俟たねばならぬから、此處にも日本移民の發展の餘地が存する譯である。

(ホ)カカオ

カカオはチョコレートの原料で、中央亞米利加に發生し、新大陸發見の時墨西哥人は、今日のチョコレートと異なる、一種のチョコレート製法を知つて居た。西班牙人がカカオを歐羅巴に輸入したのであるが、路易十四世の時代に佛國に名高くなつた。

カカオの樹は、高さ六米突乃至八米突、其莖は二十八乃至三十仙米突である。樹皮は薄褐色で、明綠色の岐多き枝を有つ。此枝の岐る處に甜瓜形で三百瓦

物 産 生

乃至五百瓦の重さの果實が二十から七十位生ずる。此殼の中の果心の内に十字形に組重つて四十粒ばかり豆様の種子がある。此種子がカカオ豆で、此豆から精製したのがカカオである。

アマゾナス。バラ二州にて、野生のカカオ樹があり、バイヤ州の南部では熾に植付け、サンパウロ州でも海岸地方に生長して居る。

カカオ樹は、平均一ヘクターに百本を植ゑ、一本平均五磅半のカカオ豆を收穫する。バイヤ州のカカオ栽培面積は、九十萬ヘクターで、植付樹數は一千萬本と傳へらる。(一ヘクターは一町二十五歩)

カカオの栽培は、先づ豆を苗圃に蒔き、三十乃至四十仙米突の高さに達した時、之を三米突乃至四米突の距離で、本地に移植し、此木の生育する間六年間除草することが必要である。四年目から實が生り、十年乃至十二年目が、生産能力最も多く、二三十年迄は收益があり、六十年も生産する長壽の樹もある。カカオの世界生産は、エクワドル。伯刺西爾。ゴールドキユステ(英領西阿弗利加)。ソントメー。ツリニダード。ドミニカニッシェー。ヴェネズエラ。グ



レナーダ諸國で、伯國のは世界市場の標準と爲るべき中等品である。此中最も有望なのは、ゴールド、キヌテで、五年間に五倍の増加を爲したが、伯國パイヤ州の如く、カカオ栽培に適する廣大な地積を有つて居る處は無いから、労働運搬の方法を改良すれば、尙増加の見込があるかとも思はれる。

(一) 珈琲

珈琲はエシオピア地方に發生し、中古既に其名を知られた。最初亞刺比亞に傳はり、十六世紀の半に至り、歐洲人に知られたのである。一六七一年、和蘭のバタビヤ總督は、之を栽培し同化し得るや否やを試験したが、其結果極めて良好で、一七一九年には、和蘭に輸出する迄に發達した。是れ實に珈琲を歐洲に輸入した嚆矢である。

路易十四世時代には、巴里の植物園に、珈琲の樹を移植した。

珈琲の伯刺西爾に輸入せられたのは、一七二三年頃らしい。最初アマゾン流域の低地に栽培せられ、次にバラ、次にマラニオン地方に及び、後年リオデジャネイロに及んだ。北部伯刺西爾から、リオデジャネイロ市に移植したのは葡

生 産 物

葡萄牙判事の某と云ふもので、其年代は一七七〇年頃で有つた。此移植が元で、リオデジャネイロ市。ミナス、ジェラエス。サン、パウロ諸州が、今日の盛況を見るに至つたのである。

當時主として、珈琲栽培を行ひ、且獎勵したのは、僧侶で有つた。夫のマテ茶並に茶の栽培者が僧侶で有つたことを想ふと、飲料と僧侶とは、何等かの因縁のあることを想はずには居られぬ。

サン、パウロ州に於ける、珈琲栽培の發達は、一八三五年以來僅に八十餘年に過ぎぬ。比較的僅少な歳月で長足の進歩を爲したのは、氣候、地味の之に適せるが爲である。

珈琲の生産地は、伯國を最と爲し、瓜哇。バダン。セレベス。チモン。馬尼刺。墨西哥。中央亞米利加。南米の北部。大小のアンチイレン。ハイチ及阿弗

利加等である。錫蘭は往時珈琲生産地として知られたれども、錫蘭茶の爲に壓せられて、今は其形跡を留めぬ。

珈琲の生産額は、一九一〇年約千八百萬袋六十基入を算し、伯國は實に其四分

生 産 物

生 産 物

の三を占めて居た。其消費者は米國の七百十五萬餘袋が主で、獨逸の二百八十餘萬袋、佛蘭西の百八十六萬餘袋、埃匈國の九十九萬餘袋、白耳義の七十一萬餘袋、瑞典の四十九萬餘袋、伊太利の四十二萬餘袋、英國の二十二萬餘袋、西班牙の二十一萬餘袋と云ふ順序である。和蘭の輸入は相應の額らしいが、一寸審かにせぬ。

珈琲の實が熟して赤くなれば、之を摘み取るのである。珈琲耕地に於て、最も忙しいのは收穫期で、其時には老若男女總出で働くのである。此摘取りは手先が器用で無いと、新芽を傷めるから、耕主は手先の器用な日本移民を使はんとする。そこで近年僅々數年間に、一萬六千の日本移民が、サン、パウロ州に吸寄せられたのである。

サン、パウロの珈琲の輸出は、

一九一四年

三五二、九四九、三四八

一九一五年

四六五、二二二、九〇四

で、一九一五年は前年度に比し、一一二、二六三、五五六の増加で、伯國輸出總額の

生 産 物

五割に當り、一九〇九年以來の巨額である。

珈琲の栽培が漸次發展し、一九〇六年から七年にかけての大豐作は生産過剰となり、價格が暴落し、栽培者、使用者、労働者、關係商人等を非常な苦境に立たしめたので、サン、パウロ、ミナス、ジエラス、リオ、デ、ジャネイロの諸州は、之が救済策を講じ、中央政府の保證を得て、大規模の世界的買占を企圖した。之が即ち珈琲調節策である。

伯國は珈琲全生産の四分の三以上を占めて、世界生産を左右するし、又年の豐凶に依りて過不及があつて必ずしも生産過剰とは極らず、殊に豐作の時には樹木を衰へさすから、其翌年には凶作又は中作以下のことが多い。そこで過剰の時に一時之を買上げ、不足の時に之を賣出せば、需要供給の均衡を維持することが出來、買収者に損がかゝらず。珈琲は保存すれば水分が無くなつて、目方は減すれども、風味は却て良くなるから、調節には妙である。

が、資金の調達が容易で無い。そこでサン、パウロ政府だけ、單獨に一九〇六年から買上を開始した。最初六百萬袋の買上を豫定して、年末迄に二百六十萬

袋を買上げた。併し一九〇七年の收穫は豫想以上で有つたので、八百四十萬袋迄買上げた。

一九〇七年、十五六ミルレースに下落した相場は、二十九ミル七百レースの平均相場に跳ねた。サン、パウロ政府は、此買上珈琲を賣却して、幾何の利益を收め、元利消却を行ひ、百二十萬袋の貯藏珈琲を剩した。

歐洲戦争の爲、船舶が缺乏したけれども、一九一五年から、一九一六年にかけ、珈琲は總て相當價格で、輸出賣却された。

一九一六年から、一九一七年に至る收穫の豫想は、前年以上に樂觀されて居るが、官廳の豫想計算に依ると、

六月三十日世界珈琲貯蓄高	七、四〇〇、〇〇〇
サン、パウロ。ミナス、ジエラエス。バラナ生産額	一〇、〇〇〇、〇〇〇
リオ其他諸州生産額	三、五〇〇、〇〇〇
其他生産額	四、五〇〇、〇〇〇

物 産 生

合計

二五、四〇〇、〇〇〇

最近二年間の統計を基礎とし、一九一六年から、一九一七年に至る世界消費額は、二一、五〇〇、〇〇〇袋に上るべく、一九一七年六月三十日には、貯蓄高が三、九〇〇、〇〇〇袋に過ぎぬで有らう。

(ト) エルバ、マテ茶

エルバ、マテ茶は、伯刺西爾重要産物の第四位を占む。伯刺西爾印甸人は餘程以前から、此マテ茶を飲んだものと見え、十六世紀の中葉、ジエシユイット教の元祖なる、イグナシオス、ロヨラの弟子が、宣教師として渡來した時、既に此マテ茶を飲むで居た。宣教師は印甸人が、マテ茶を飲む計りで、固形體の食物を取らずに、雜業に耐へるのを見て驚嘆したと云ふことである。

印甸人は、此茶をカイ(Cai)と呼んで居たが、宣教師は、土人に栽培の法を教へてエルバ、マテと名附けた。それからマテ茶の栽培が漸次發達したのださうだ。エルバ、マテは、冬青科に屬するイレツクス、バラグワイエンシスと稱する蜜柑に似た樹の葉である。此樹は主として、巴拉ナ河、バラグワイ河、ウルグワイ河

の流域の丘陵に生育するが、バラグワイ、ウルグワイ、亞爾然丁の三共和國にも生育する。バラグワイでは、外國に輸出する程生産するが、ウルグワイと亞爾然丁とでは、不足の大部分を伯刺西爾から仰いで居る。

マテの樹は、苗圃で二年間栽培し、それから雨季を待つて、之を本園に移植するが、六年目迄は他の樹の陰に置くことが必要である。三年目には凡そ一基瓦のマテ茶を生産するけれども、七年目までは摘まぬが宜しい。尤も發育の充分なのは、四年目から摘んで宜しい。充分發育した樹からは、一本八十基瓦を採ることが出来る。

アマラルと云ふドクトルは、マテ茶は南米の或地方に於ける住民に必須缺くべからざる飲料で、此飲料の缺乏は、同地住民が至大の苦痛を感ずるものであると謂つて居る。又此葉の浸液は、衛生學上、生理學上より觀察して強壯劑與奮劑と爲り、最良の利尿劑として珈琲茶其他の飲料に遜らぬのみならず、或點に於ては寧ろ優つて居ると謂つて居る。

マテ茶は、従來南米の住民約二千萬人の飲料に過ぎなかつた。しかし近年獨

物 産 生

佛諸國で非常に注意を惹き、伯刺西爾政府では、歐羅巴輸出を奨励する趣旨で、一九〇八年に直接歐羅巴に輸出するマテ茶には、輸出税を免除することにした。

(チ) 米

伯刺西爾では、一九〇二年以來米の輸入税を遞加した。即ち、

一九〇二年	一基瓦に付	六〇
一九〇三年	一基瓦に付	一二〇
一九〇六年	一基瓦に付	一六〇

と次第に其額を高めた。

伯國政府は、農業政策を講じ、諸州に米作を奨励したので、斯く内地米作保護の爲米の輸入は、年々次第に減少した。

一九〇二年	一〇〇,九八四,五八一	一八,五〇九,二七〇
一九〇三年	一七三,五八八,九九九	一四,五八八,四七四
一九〇四年	六〇,八〇一,一〇四	一二,一四二,七五〇

物 産 生

生 産 物

一九〇五	五八七〇一、一六一	八、八二四、七三八
一九〇六	四〇、二八八、八九六	七、〇五二、二四四
一九〇七	一一、五八一、四七三	二、六三二、五八九
一九〇八	不 明	一、六五七、〇〇一
一九〇九	不 明	二、三六六、五一九
一九一〇	一七、三二〇、四三七	三、四〇〇、九六〇
一九一一	一六、五三二、二六二	三、七四七、二八四
一九一二	一〇、二二六、二六四	二、九〇一、六五二
一九一三	七、七七七、三六一	二、二九九、四九三
一九一四	六、五三五、〇三二	一、七六〇、六七三
一九一五	六、九四七、六〇二	二、一四五、二一九

一九一四年の輸入額は、一九〇二年の十五分の一に過ぎぬ。併し輸入額の減少は、需要の減少では無く、国内の産額が増加したのである。

生 産 物

生産の最近統計は判らぬが、一九一〇年の生産統計はかうである。

バラ	二〇〇	サン、パウロ	六二、五五五
マラニオン	九七一	サンタ、カタリナ	一、八二〇
バライバ	一、九五〇	リオ、グランデ、ド、ストール	二、九二五
セアラ	二、七二〇	ミナス、ジエラエス	二、八四六三
エスピリト、サント	二四	合 計	一一二、九五一
リオ、デ、ジャネイロ	一一、三二三		

一リットルは我五合五勺なれば、即ち六十二萬千二百三十石五斗に過ぎぬ。最近でも百萬石に足らぬで有らう。

北部諸州は氣候炎熱土地豊饒大小の河川が其間を流れ加之降雨も多く、米作には最も適して居る。十七世紀の中葉、バイヤにカボ、ヴェルテの種米が輸入せられ、マラニオン州にも、ベルナムゴ州にも、米作が行はれたが其後衰微し、二十世紀の初に爲つてから、米作が大に奨励せられ、増加進歩の傾向を生じて來たけれども、耕作方法が幼稚で、灌漑も耕作も天然任せである。若し耕作方

法を改良し、機械を使用し、灌漑の便を利用し、多数の労働者を使役することにならば、非常の進歩發達を爲すで有らう。

バラ州では、籾百リットルから、精米六十八リットルを得、一ヘクタールの生産高は、約二千リットル。(我十一石)

生産費は一リットル百五十七レース、賣價は三百九レース。

植付期は、二三月、收穫期は六七月。

これは州に依りて異なるけれども、茲には一例として、バラ州のみを掲げて置く。

尙サン、パウロ州イグワツへの伯刺西爾拓殖會社は、事業の進捗と共に優良なる産米を増し、最近の收穫八千俵(一俵六十キロ)を得た。

エスピリト、サント州、イスマシユース郡の米作成績は、左の通である。

平野地米作(五ヘクタール)

費用

開拓費

一四〇レース

物 産 生

雑草取除費(草掻器にて) 七〇

種子二百リットル代 二〇

植付費 七〇

除草費 一五〇

收穫費 七〇

米百二十袋食庫迄運搬費 四四

米包装賣(一袋五百レース) 六〇

市中へ運搬費(一袋五百レース) 六〇

以上合計 六八四

米百二十袋代金(八十リットル入一袋) 七二〇

純益 三六

以上は、合計九千六百リットル、即ち一ヘクタールに付二千リットル(我十一石)の收穫ある場合。

森林地米作(同上)

五〇  
費額

物産生	用途	費額
開拓費		二〇〇
雑草取除費		一〇〇
種子百八十リットル代		一八
植付費		七〇
手又は器械にて除草費		四〇
收穫費		八〇
米百五十袋倉庫迄運搬費		五四
米包裝費(一袋に付五百レース)		七五
米市中へ運搬費		七五
以上合計		七一二
米百五十袋代金(一袋六ミルレース)		九〇〇
純益		一八八
森林地減作結果、一ヘクタールに付、二千五百リットル(我十三石七斗五升)其生		

物産生

産高合計 一萬二千リットル。  
 (リ) モナジット砂

モナジット砂は、世界各国餘り産出せぬ、伯刺西爾の特産で、カンナビエーラス附近からリオ、デ、シヤネイロに至る海岸に頗る豊富な鑛床を有して居る。此砂は一、五から一、五パーセントのナトリウムを含有し、瓦斯マンツルの原料に供せらるゝ物で、ドクトル、ダービーが、サン、パウロ地質協會の實驗室で発見し、一八九五年、ジョンゴールドンが、バイヤ州に於て、探掘許可を得たのである。鑛夫は、發掘料として、原鑛一袋二百レース、精選品一袋三百レース、純良品一袋五百レースを得て、日々十袋から十五袋を採掘し、之を粉末にし、洗滌して磁鐵鑛を除去するのである。

輸出先は、佛國第一、米國獨逸之に次ぎ、一九一四年には、六十萬キロの輸出量が、全部米國に向つたが、歐洲戰爭以來、貯藏品が次第に増加して、採掘甚だ振はぬさうだ。

### (九) 移民獎勵

伯刺西爾では資本と勞力が缺乏して居る。而して土地が廣大なことから移民の招徠に就ては非常に努力して居て、之が爲に支出した金額も決して尠くない。

聯邦議會では、一九〇六年に六百萬ミルレートを豫算に計上し、州政府から殖民計畫を出させ、中央政府で之を認可すれば補助することにした。其補助の仕方は左の通である。

- (一) 中央政府は、州政府が、自己の費用で移民を招致し、殖民地を設立する爲に要した費用の二割を負担する。但し移民一家族の補助額は、八百ミルレートを超えてはならぬ。
- (二) 支拂は三期に分つ。
- (イ) 殖民地邊では家屋建設當時、定住を條件として、二百五十ミルレート

### 移 民 獎 勵

### 我 輸 出 品

迄を支拂ふ。

- (ロ) 移民が地區を所有して、地券か假地券を享けた時、二百五十ミルレートを迄を支拂ふ。
- (二) 家族移民が、六ヶ月間定住し監督官廳が定住の見込みありと認められた時、三百ミルレートを迄を支拂ふ。
- (三) 土地購入費は州政府七割五分、中央政府二割五分の割合で負擔す。
- (四) 殖民地から、停車場消費市場、港灣に鐵道を敷設する場合には、中央政府は一基米に六千ミルレートを補給す。

### (十) 我輸出品

我國より伯刺西爾に輸出する物資は、未だ微々たるを免かれざれども、農商務省の調査に據れば、左の諸種を數ふ。

- (一) 絹絲及絹製品
- (二) 綿製品



品 出 輸 我

輸出品は右の如く好奇的玩弄的物産で、其數量も多くは無。且つ當業者も嗜好の變化を研究したり、販路の擴張を計つたりする熱心が缺けて居るので、

- (三) 陶磁器
- (五) 紙類
- (七) 麥稈真田
- (九) 玩具
- (十一) 竹細工品
- (十三) 妻楊子
- (十五) 鉤
- (十七) 屏風
- (十九) 樟腦
- (二十一) 銅板及銅線
- (廿三) 米
- (廿五) 魚類罐詰
- (四) 漆器
- (六) 花莖
- (八) 各種綫通類
- (十) 扇子
- (十二) 經木細工
- (十四) 刷毛類
- (十六) 櫛
- (十八) ランプ蓋
- (廿) セメント
- (廿二) 茶
- (廿四) 鱈

品 出 輸 我

大なる發展を爲し得なかつた。一體從來の輸出品は純日本式製品で有つて、伯刺西爾人の好奇心を唯一の基礎として居るもの計りで、他に競争者が無いから、自然努力奮闘を缺いたので有らうが、此種の商品は需要に自づから定限があつて、日用品の如く多大の發展を望むことは出来ぬが、玩具や扇子杯でも、時々の嗜好を考へ、新奇の意匠を加へて、賣價の低減を圖れば、一層販路を擴大すべき餘地があるものと思ふ。

歐洲戰爭開始以來輸入の減少に伴ひ、大に品不足を感じて、我國からの輸入を熱望して居るのは、好奇的玩弄的の物産では無く、平素輸入額の多い日用品である。即ち食卓用の皿茶碗類、合金製食器類、鐵製品、鈕衣服、附屬品、絹手巾、絹織物、セルロイド製櫛類、上等綿織物等が其重なるものであるから、獨塊品の杜絶して居る此機會に、我國産の新販路を開拓しようとするならば、取引高の多い生活上の必需品又は伯刺西爾工業の材料と爲るべき生絲の如きものを輸入する計畫を爲さなければなるまい。

それにしても運賃が不廉では到底商賣にならぬから、我國から直接の航路を

開くことが何より必要である。大阪商船会社が、サントス航路を開いたのは、此の必要に應じたので、洵に其宜しきを得たものである。

序に我國に輸入する伯國物資を擧げて見やう。

- (一) 珈琲
- (二) 護謄
- (三) 棉花
- (四) 煙草
- (五) カ、オ
- (五) 砂糖
- (七) モナジット砂

(十一) サン、パウロ州

移民略史

サン、パウロ州に移民の入込んだのは、伯刺西爾國獨立の後五年である。當時殖民地時代の國民氣質は失墜する、労働問題は起る、國內は長足の進歩を爲したから、外國人の移住を誘致する必要が迫つた。が、從來の惰性で、格別の變化

欠

# 欠

附屬の薬局が有つて労働局附屬の薬剤師が監督して居る。病人看護の爲には看護婦が居る。

労働周旋局の取扱で働き先の契約が成立つと移民は出發の準備にかゝる。荷物は各自携帶して無賃で輸送される。出發の夕刻最終食事の時に旅行用の食料品、麵、五百瓦腸詰肉二百瓦を給與される。移民の旅費は全然無賃。移民は六日間收容所に無料宿泊することが出来る。併し事務が敏活に行はれるから、普通四日を超ゆることは稀である。病気で旅行が出来なくなれば、法律に従つて病氣の間給與を受け、無料の宿泊と無料の醫療を受けることが出来る。

## 移民契約

耕主が労働周旋局の仲介で労働者を雇入れようと思ふ時は、局の帳簿に自己の希望を記入する。すると局から労働者との面會日を通知する。

そこで耕主と労働者は直接に契約條件を協定する。必要な場合には政府通譯人の補助を受けることも出来る。協定が出来ると取扱員が移民の國語で、

其申出條件を繰返し、契約條項を決定する。

契約が成立つと、労働者は帳簿を受取る。此帳簿は賃銀並に出費を記載して、賃銀勘定の證據とするもので、これで農業保護局の正式保護を得るのである。其取扱を受ける爲には局長に係争證書を送れば宜しいのである。

農業労働保護局

これは農業労働者の権利利益を保護する聯邦法律、並に州法律の施行を補助する目的で設けた機關で農務局に隸屬し、サン、パウロ市に在る。其職權は、法律を忠實に實行することを期する爲に、總ての方法を盡し、其他農業労働者と主人との間に生じたる總ての疑義に對し、勸誘して解決の仲介をする事、賃銀受取前に契約が實行されて居るや否やを調査し、保護する事、農業労働者の帳簿を検査する事、移民を誑詐する者に對し、法律に依つて認むる注意を加ふる事、農業労働者の旅行切符の交換及賣却代理店を検査する事、農業労働者の個人家族等に對する紛争を注意する爲に、其筋の官憲に通告する事、醫師、藥劑師及初等教育、其他労働中に生ずる不慮の出來事に關し保護

を與ふる爲に、農業労働者間に組合を組織せしめ又は監督する事。

移民送還

移民法は、外國移民に對し、左の場合には本國に送還する特典を認めて居る。

(一) 家族の家長死亡し、寡婦及家族が生活を持續し能はざる場合。

(二) 病氣又は負傷に仍りて移民が労働に堪へざる場合。

(三) の場合に於て、此特典を得んとせば、其土着後當初の二ヶ年内に、政府所有地の植民者たる者、又は私人の計畫に對して就業する労働者たる者を問はず、農業労働に於て、是等の事實を生じたもので無くてはならぬ。

此送還に就ては、政府は其目的地に最も近い港灣に至る三等船賃を支拂ふ外、家族の人数に應じ、百ミルから二百ミルの補助を與へる。補助額は農務長官が左の點を考量して裁斷する。

三名以内の家族の場合

一〇〇ミルリース

三名から五名の家族の場合

一五〇ミルリース

五名以上の家族の場合

二〇〇ミルリース

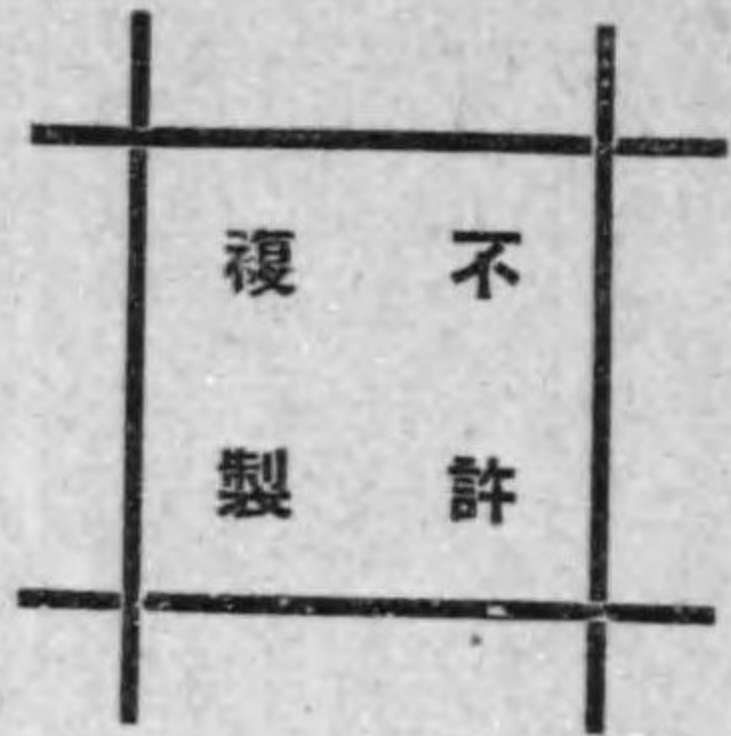
伯國貨幣

伯國の貨幣は、金貨本位にして、レース(現今相場凡我五毛)ミルレース(千レース)コント(千ミルレース)等の稱あれども、不換紙幣發行以來、漸次其跡を絶ち、現今實際市場にては専ら左の紙幣と補助貨とのみ行はる。

五百ミルレース	二百ミルレース	百ミルレース
五十ミルレース	二十ミルレース	十ミルレース
五ミルレース	二ミルレース	一ミルレース
補助貨	二ミルレース	一ミルレース
二百レース	四百レース	二百レース
二百レース	二百レース	百レース
		五百レース (以上銀貨)
		百レース (以上白銅貨)
		(以上銅貨)

海外叢書 伯刺西爾終

大正六年四月十三日印刷  
大正六年四月十七日發行



發行所 東京  
發行所 東京

東洋社  
目黒書店

東京市本郷區千駄木町三十八番地  
電話下谷五五三一●振替東京五一四一

東京市京橋區南傳馬町二丁目五番地  
電話京橋二一六三●振替東京二八〇九

編者

代表者

日本移民協會調查部

宮崎

通

發行者

石川

正作

發行者

目黒

甚七

印刷者

守岡

功

印刷所

凸版印刷株式會社分工場

東京市本所區番場町四番地

東京市本所區番場町四番地

## 日本移民協會ノ趣旨及事業

我國人ニシテ海外移住ノ志望ヲ抱ク者往々海外ノ事情ニ通  
 セス之カ爲メ徒ラニ渡航ヲ躊躇シ或ハ方針ヲ誤ルモノ其數  
 決シテ少シトセス之ニ對シ適當ノ資料ヲ供シ之ヲ指導誘掖  
 スルノ肝要ナルハ論ヲ俟タス又海外ニ在ル移民ヲシテ規律  
 德義ヲ重シ母國ノ體面ヲ辱シメサルト同時ニ在留國人ノ  
 指摘ヲ招カサラシムヘキ方法ヲ講スルモ亦目下ノ急務ニ屬  
 ス叙上ノ目的ヲ達シ我同胞ノ海外發展ニ資センハ本會ノ目  
 的ニシテ此ノ目的ヲ達スル爲メ必要ニ應ジ隨時左ノ事業ヲ  
 行フ

移民發展ノ方法ニ關シ立案ヲナスコト、移民地ニ付調査  
 ナシ其結果ヲ紹介スルコト、本邦出發前及海外渡航後  
 ニ於テ移民ヲ訓育指導スルコト、我移民ニ付誤解ナカラ  
 シメンカ爲メ必要ナル手段ヲ講スルコト、移民事業ニ  
 必要ナル人物ヲ養成スルコト、雜誌其他ノ出版物ヲ發刊  
 シ講演會ヲ開クコト、移民ニ關スル各種ノ參考品圖書及  
 統計等ヲ蒐集スルコト、本會ト共通ノ目的ヲ有スル他ノ  
 機關ト聯絡ヲ爲スコト、前各項ノ目的ヲ遂行ノ爲メ隨時本  
 會ノ代表者調査員等ヲ内外樞要ノ地方ニ派出スルコト、  
 其他本會ノ目的ヲ達スルニ必要ナル事項ヲ行フコト、  
 本會ノ會員ハ名譽會員、特別會員、正會員、準會員ノ四種  
 トナス

### 役員

會頭	侯爵 大隈 重信	副會頭	法學博士 添田 壽一
會計監督	早川千吉郎	相談役	醫學博士 井上 通泰
相談役	早川千吉郎	農學博士	新渡戶 稻造
同	嘉納治五郎	法學博士	添田 壽一
同	倉知 鐵吉	法學博士	朝吹 英二
同	木内重四郎	同	元田 肇

本野外務大臣序 添田法學博士序  
 日本移民協會調查部編纂

### ◎海外讀本

定價金五拾錢  
 郵稅金六錢

我國海外移住民の教育並に我國民に海外思  
 想發展の目的を以て編纂せるもの

### 發行所

東京市本郷區駒込千駄木町三八  
 東京市京橋區南傳馬町二丁目五  
 東洋書局

327  
956

終

